

障害者にやさしいまちづくり 特定非営利活動法人 立川市障害者後援会ニュース

感動と笑いと声援に包まれて!

♪ 第二十回春を呼ぶコンサート

特定非営利活動法人立川市障害者後援会主催の第20回「春を呼ぶコンサート」が2月2日(土)午後1時からたましんRISURUホール(立川市民会館)にて開催されました。当日は雪や雨が降られることなく、コンサート終演まで天候に恵まれ、大勢の方々にご来場いただきました。

第20回「春を呼ぶコンサート」はジェイコム(ケーブルTV)のデイリーニュースという番組で2月4日に放映されました。

出演団体は、仕事(作業)の合間に一生懸命練習を積み重ね、元氣溢れる、ダンス・歌・合奏・合唱等を発表し、たくさんのお客様に「勇気」と「元氣」を与えることができたと思います。

今回の出演団体は12の障害者団体と友情出演に落語・腹話術けんちゃん(浅見義明氏)特別出演に青山学院女子短期大学の学生(グロリアスクワイア)によるハンドベル演奏などがありました。普段、学生の皆さんは、短大礼拝での賛美奉仕を中心に、被災地での演奏奉仕、近隣教会でのコンサート活動などを行なっています。

また来賓には清水庄平立川市長、佐藤寿宏市議会議長をはじめ、市議会議員の方々、佐藤浩二立川商工会議所会頭など多数ご出席いただきました。

日頃の成果を発揮して、合唱、合奏、太鼓、踊り、ハンドベル演奏など内容盛りだくさんの趣向を凝らした舞台となりました。

年々、演奏形態も多様化し、衣装も工夫を凝らした力いっぱい舞台となりました。

オープニングは、立川市視覚障害者福祉協会による「富士山」で始まりエンディングは、社会福祉法人すみれ会「ギンガムチェック」の賑やかな演出で盛り上がり、締めくくられました。

閉会式では感謝状贈呈が行われ、長年、障害者雇用の拡充に力を注ぎ、立川の障害者福祉に多大なる貢献をされたと同時に立川市障害者後援会設立に当初からご尽力された東京リハビリ協会元理事長斎藤公男様が表彰されました。

またボランティアの方たちも総勢50名以上の皆様にお手伝いいただきました。あそび心研究所(司会・舞台監督・楽器運搬・会場整理)、レクリエーション研究会(会場誘導一般来場者受付)、立川青年会議所の皆さん(駐車場誘導等)のほかに、多くの障害者団体有志の皆さんが加わり、多くの関係者に支えられて大盛況に終わることができました。

来年は、**第1日曜日**(2020年2月2日)に開催が決まりました。来年もご期待下さい!



▲立川リハビリ・ワークステーション立川
「想い出の渚」の曲でフラダンスを披露!



▲東京リハビリ協会
「タッタ」の曲に合わせレッツダンス♪



▲社会福祉法人すみれ会の皆さん
武蔵立川学園・すみれの家・新田工房・
ぽれぽれ・コミュニティーモール風



▲立川市視覚障害者福祉協会の皆さん
トップバッターを務めました!



「いもっこの会の皆さん
「ギミミ!ギミミ!ギミミ!」
「ダンシング
クイーン」を披露!

No.119

立川市砂川町
8-71-6
YMKビル2F
特定非営利活動法人
立川市障害者後援会
TEL. 042(534)0937
FAX. 042(534)0971

Mobile Site

携帯電話から
バーコードを
読み取って
アクセス
します



立川市障害者後援会
のホームページ
<http://www.tachikawa-handicap.jp/>

今号の主な内容

1面・2面 第20回春を呼ぶ
コンサート特集
3面 年末特別募金ありが
とうございました
4面 活動日誌/編集後記